

I. 2002 年度第 2 回事務局会議

日時: 11 月 13 日 (水曜日) 18:00-20:00

場所: 東大農学部 7 号館 512 号室

出席者: 宮崎・岡崎・粕淵・溝口・井本

議題: 第 2 回評議員会・総会に向けての準備状況/
シンポジウム等の申し込み状況/評議員選挙
結果/学会賞設立のための規程案作成/92 号
の編集進捗状況/その他

II. 2002 年度第 2 回評議員会

日時: 2001 年 11 月 23 日 (土) 11:25-12:20

場所: 東京大学農学部弥生講堂会議室

出席者: 会長: 宮崎, 副会長: 岡崎, 評議員: 粕淵・古
賀・藤井・加藤・谷山・河野・成岡・筑紫・
山口・長・溝口 (庶務幹事兼務)・他委任状
3, 事務局: 井本 (会計幹事)

議題:

1. 平成 13 年度会務報告 (土壌の物理性第 90/91 号
に掲載分)

会員入退会者および現在会員数等 (報告: 土壌の
物理性第 91 号に掲載)

2. 平成 13 年度事業報告 (承認)

期間: 2001 年度 (2001 年 4 月 1 日~2002 年 3 月
31 日)

会長: 宮崎 毅 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

事務局: 東京大学大学院農学生命科学研究科・環境
地水学研究室

1) 学会誌「土壌の物理性」の 3 回発行。88 号
(10), 89 号 (1), 90 号 (3)

2) 第 1 回評議員会の開催 (2001 年 7 月 27 日/ホ
テルメトロポリタン盛岡ニューウイング)

3) 第 2 回評議員会の開催 (2001 年 11 月 20 日/
東京大学農学部弥生講堂会議室)

4) 総会の開催 (2001 年 11 月 20 日/東京大学農
学部弥生講堂)

5) 第 43 回シンポジウムの開催 (2001 年 11 月 20 日/
東京大学農学部弥生講堂)

・テーマ: 土壌の汚染と浄化における土壌物理
学の貢献, 参加者約 150 名

・ポスターセッション: 土壌物理研究の最前線,
発表件数 16

・企業展示, 8 社

6) 業務委託 (財団法人日本学会事務センター)

① 会員業務

会員管理業務/学会費徴収および学会誌年
3 回発送業務/新入会登録業務/住所変更等
業務/特別請求業務 (賛助会員, 海外会員宛
請求書作成と入金処理等)/団体会員宛請
求書作成と入金処理等業務/追加発送業務

② その他の業務

バックナンバー保管業務/講読・バックナ
ンバー販売業務/複写 (コピー) 業務

7) 40 周年記念事業 (新編土壌物理用語事典出
版) の継続推進

・2002 年 9 月出版

8) 学会賞設立準備委員会の発足

・委員長: 藤井克己 (岩手大)

9) 学会誌「土壌の物理性」の電子化

4. 平成 13 年度決算報告 (承認)

会計監査報告を含む

2002 年 4 月 1 日

土壌物理学会

会長 宮崎 毅 殿

土壌物理学会

会計監査

加藤 誠 (印)
金子 文彦 (印)

会計監査報告書

2001 年度, 土壌物理学会会計の収入支出決算書ならび
に関係帳簿類について, 2001 年 4 月 1 日に厳正に監査を
行った結果, それらの執行は適正であり, 提出のとおり
相違ないことを確認した。

5. 平成 14 年度事業計画 (承認)

期間: 2002 年度 (2002 年 4 月 1 日~2003 年 3 月 31
日)

会長: 宮崎 毅 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

事務局: 東京大学大学院農学生命科学研究科 生物・
環境工学専攻

1) 学会誌「土壌の物理性」の発行 (91 号, 92 号,
93 号)

2) 拡大評議員会の開催 (2002 年 4 月 2 日/名城
大学理工学部)

3) 第 19 期学術会議へ学会登録 (2002 年 5 月 24
日)

旧	新
第3条 <u>(4)</u> その他、本学会の目的を達成するために必要な事項 第6条 (2) 評議員 イ 15名 正会員の中から <u>互選する</u> 。 第9条	第3条 <u>(4)</u> <u>優れた論文に対する表彰</u> <u>(5)</u> その他、本学会の目的を達成するために必要な事項 第6条 (2) 評議員 イ 15名 正会員の中から <u>選挙によって選出される</u> 。 第9条 <u>(3)</u> <u>学会賞選考委員会</u> <u>正会員の中から評議員会によって選出される委員によって構成され、学会賞を選考する。</u>
<u>2001. 11. 20 改正</u>	<u>2002. 11. 23 改正</u>

- 4) 第1回評議員会の開催 (2002年8月7日/津リージョンプラザ)
- 5) 第2回評議員会の開催 (2002年11月23日/東京大学農学部弥生講堂)
- 6) 総会の開催 (2002年11月23日/東京大学農学部弥生講堂)
- 7) 第44回シンポジウムの開催 (2002年11月23日/東京大学農学部弥生講堂)
 - ・テーマ: 土壌生態系とガス環境
 - ・ポスターセッション: 土壌物理研究の最前線, 発表件数 17 件
 - レフリー制の試行
 - ・企業展示
- 8) 会員名簿の発行
- 9) 評議員選挙
- 10) 40周年記念事業 (新編土壌物理用語事典出版) の完了
 - ・2002年9月出版
 - ・出版記念祝賀会の開催 (2002年11月23日/東京大学農学部生協)
- 11) 学会賞の設立
- 12) 公式ホームページの立ち上げ
 - ・国立情報学研究所・学協会情報発信サービス
<http://www.soc.nii.ac.jp/jssp3/index.html>
- 13) 規約改正および内規改正
6. 平成14年度予算 (承認)
(別紙参照)
7. 評議員選挙の開票結果

- ・別紙のような開票結果が報告された
 - ・2003・2004年度の土壌物理学会会長を赤江剛夫氏(岡山大学)にお願いすることが認められ、それに伴い中四国の評議員を次点者の吉川省子氏にすることが認められた。
8. 学会編集委員会報告
 9. 学会賞の設立について
 - ・別紙のような案が承認された
 10. 会則の改正について
 - ・学会賞の設立に合わせて下記のような改正が承認された

III. 2002年度総会

日 時: 2002年11月23日(土) 12:20-13:00

場 所: 東京大学農学部弥生講堂一条ホール

出席者: 約40名

議 題: 評議員会の内容と同じ

1. 議長選出 井上光弘(鳥取大学)
2. 会務報告 (承認)
 - ・会員入退会者および現在会員数等について
3. 平成13年度事業報告 (承認)
4. 平成13年度決算報告 (承認)
 - ・会計監査報告 (承認)
5. 平成14年度事業計画(案) (承認)
6. 平成14年度予算(案) (承認)
7. 評議員選挙の開票結果報告 (承認)
8. 学会編集委員会報告 (承認)
9. 学会賞設立について (承認)

10. 会則の改正について (承認)

IV. 第44回土壌物理学会シンポジウム

日時: 2002年11月23日(土)

場所: 東京大学農学部弥生講堂

参加者: 約130名

詳細情報: <http://soil.en.a.u-tokyo.ac.jp/~seminar/list/sp021123/>

1. テーマ 「土壌生態系とガス環境—土壌物理学の新展開—」

座長: 加藤英孝(農業環境技術研究所)・取出伸夫(佐賀大学)

(O-1) 土壌生態系からのガス発生と大気環境, 八木一行(農業環境技術研究所)

(O-2) 土壌からの温室効果ガス発生・吸収に関する研究動向—畑地および森林の炭素循環と N_2O ・ CH_4 フラックスを中心に, 澤本卓治(農業環境技術研究所)

(O-3) Physical behavior of gases in porous media and some recent insights on density driven flow, Dennis E. Rolston (Land, Air, and Water Resources, University of California, Davis)

(O-4) Gas Diffusivity and Air Permeability in Volcanic Ash Soils: Pore-Size-Distribution-Based Prediction Models, Per Moldrup (Aalborg University, Denmark)

(O-5) 耕盤を有する農地土壌中の CO_2 と O_2 の挙動, 藤川智紀(鳥取大学乾燥地研究センター)

総合討論

2. ポスターセッション「土壌物理研究の最前線 Trend in Soil Physics」

(P-01) 小麦畑の施肥量変化に伴う亜酸化窒素(N_2O)ガス発生量の変動, 登尾浩助(岩手大学) R.G. Kachanoski (アルバータ大学) S. Woods・R.C. McKenzie (アルバータ州)

(P-02) 樹木近傍域における土壌 CO_2 濃度の分布—多深度型土壌空気採取管による測定—, 濱田洋平(筑波大学地球科学系)

(P-03) 水田湛水面上における炭酸ガスの動態, 臼井靖浩(岩手大学大学院連合農学研究科)・粕淵辰昭(岩手大学大学院連合農学研究科)

(P-04) X線光電子分光法による撥水性土壌の表面化学組成分析, 小林政広(独立行政法人

森林総合研究所九州支所)・松井宏昭(独立行政法人森林総合研究所)

(P-05) PITT解析におけるテーリング推定について, 西脇淳子・宮崎 毅・溝口 勝(東京大学 大学院農学生命科学研究科)

(P-06) カオリナイト懸濁液の凍結乾燥過程における粒子構造, 石川奈緒(岩手大学大学院連合農学研究科)・藤井克己(岩手大学農学部)

(P-07) 土壌中の吸着, 排除をともなうイオンの移動速度, 家田浩之・塩沢 昌(東京大学大学院農学生命科学研究科)

(P-08) 非定常透気試験における水分分布の影響について, 上野雅大(東京農工大学大学院農学研究科)・加藤 誠・西村 拓・東城清秀(東京農工大学農学部)

(P-09) 植林された耕作放棄圃田の土壌物理性の変化, 篠宮佳樹・鳥居厚志・稲垣善之・山田 毅(独立行政法人森林総合研究所四国支所)

(P-10) “アレー栽培方式”: フィリピンの傾斜地農業で重要視されているアグロフォレストリは日本の土壌・水保全に応用できるか?, シンプリシオ M. メディナ (FSSRI, University of the Philippines Los Banos)・成岡市(岡山大学環境理工学部)・駒村正治(東京農業大学地域環境科学部)

(P-11) Film stageの多孔質体内における間隙水の不連続な運動について, 粟生田忠雄(新潟大学農学部)

(P-12) 地下水位変動に伴う湿原の収縮・膨張, 飯山一平・長谷川周一(北海道大学大学院農学研究科)

(P-13) 封入不飽和土の透水係数の測定, 坂口敦・西村 拓・加藤 誠(東京農工大学)

(P-14) 団粒土における粗間隙径分布の推定に関する研究, 川本 健・川村 健・渡邊一維(埼玉大学工学部)

(P-15) In-field Measurement of Denitrification Loss from Rainfed Lowland Rice in Thailand, Deb Sanjit Kumar(東京大学大学院農学生命科学研究科)・Toshiaki Iida(山形大学)

(P-16) 関東ロームの保水特性・透水特性を利用した雨水浸透処理, 宮崎 毅・溝口 勝(東京大学大学院農学生命科学研究科)・関

区分域	当選者	当選者氏名
北海道	3	長谷川周一, 石渡輝夫, 波多野隆介
東北	2	藤井克巳(再), 安中武幸
関東	4	溝口 勝(再), 加藤英孝(再), 谷山一郎(再), 宮崎 毅
中部	1	足立一日出(再)
近畿	1	荻野芳彦
中・四国	3	赤江剛夫, 石黒宗秀, 井上久義
九州	1	筑紫二郎(再)
	15	注:(再)は二期連続, 近畿ブロックは, ブロック内最大得票者から選出

勝寿・井本博美(東京大学大学院農学生命科学研究科)・下山朋幸・中谷耕太郎((株)エンライト・コーポレーション)

(P-17) 土壌の熱伝導率の測定法の比較, 望月秀俊・坂口 巖・井上光弘(鳥取大学乾燥地研究センター)

V. 評議員(2003・2004年度)選挙の開票結果

報告者: 選挙管理委員長 松川 進(宇都宮大学)・委員 西村 拓(東京農工大学)

立会人: 井本博美(東京大学)

開票日: 2002年10月23日

総投票数: 636票 有効投票数: 599票

評議員会承認: 2002年11月23日

VI. 学会賞の設立に関連する規程

土壌物理学会学会賞規程

- 種類 学会賞に論文賞をおく。
- 募集 学会賞の募集は年1回行い, 学会誌「土壌の物理性」に公示する。
- 推薦
 - 学会賞は正会員1名以上により推薦されたものを候補とする。
 - 推薦は所定の書類を必要部数揃え, 学会事務局に提出する。
- 選考 学会賞の審査並びに選考は, 選考委員会において行なう。
- 表彰 通常総会において表彰を行なう。
- その他
 - 論文賞の推薦がない場合も, 選考委員会が適

格論文の中から選考することができる。

- 論文賞に該当する論文は, 「土壌の物理性」に, 原則として受賞の前年4月1日から受賞年の3月31日までに掲載された原著「論文」を対象とする。

(2002.11.23 制定)

土壌物理学会学会賞選考委員会規程

- 目的 学会賞選考委員会(以下委員会という)は, 論文賞の選考を行なうことを目的とする。
- 業務 委員会は次の業務を行なう。
 - 学会賞運営内規に基づく論文賞の選考。
 - 土壌物理学会学会賞選考に関するその他の事項。
- 構成 委員会は委員長1名および委員5名程度を持って構成する。
 - 委員会は正会員より構成される。
 - 委員は評議員会の推薦に基づき総会で決定する。
 - 任期は2年とする。ただし, 再任はさまたげない。
 - 委員長は委員の互選により選出する。
- 開催 委員会は年3回程度開催する。

(2002.11.23 制定)

VII. 2001 年度会計収支決算

(1) 2001 年度会計収入・支出決算と会計報告

自 2001.4. 1
至 2002.3.31

収入の部				
項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
繰 越 金	3,573,386	3,573,386	0	
正 会 員 会 費	3,624,600	4,215,500	590,900	
学 生 会 員 会 費	119,700	87,000	▲ 32,700	
購 読 会 費	553,700	396,000	▲ 157,700	
賛 助 会 費	409,500	517,500	108,000	
出 版 物 売 上	100,000	1,500	▲ 98,500	バックナンバー売り上げ
外 国 会 員 会 費	0	10,450	10,450	
雑 収 入	100,000	1,024,681	924,681	113000 シンポ参加費, 90000 展示代, 117000 情報交換会費+別刷り+利息
合 計	8,480,886	9,826,017	1,345,131	

▲ : 収入減

支出の部				
項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
会 誌 製 作 費	3,600,000	1,148,099	2,451,901	会誌 87, 88 号発行料等
総 会 費	350,000	765,184	▲ 415,184	総会, シンポジウム開催費, 評議員会等
通 信 費	300,000	68,670	231,330	原稿, 請求書送付料等
文 具 費	150,000	25,181	124,819	封筒代等
賃 金	200,000	129,000	71,000	業務, シンポジウム手伝料等
交 通 費	200,000	6,470	193,530	交通費等
会 議 費	100,000	17,110	82,890	事務局会議費
幹 事 手 当	60,000	30,000	30,000	幹事 3 人分
編 集 委 員 会 費	200,000	0	200,000	会誌査読料等
40 周年記念事業費	555,790	181,316	374,474	土壤物理用語事典出版関係費 (予算に初期入金, 利息含む)
選 管 委 員 会 費	0	0	0	2001 年度評議員選挙なし
業 務 委 託 費	900,000	815,207	84,793	会員管理事務委託費等
学 会 運 営 積 立 金	1,000,000	0	1,000,000	学会賞設立及び学会運営業務 委託化等のため
予 備 費	865,096	95,470	769,626	別刷り重複返金, 学術会議協 力金等
決算額		3,281,707		
次年度繰越金	—	6,544,310	5,199,179	
合 計	8,480,886	9,826,017	1,345,131	

▲ : 当年度減

Ⅷ. 2002年度予算

(1) 2002年度会計予算

収入の部

自 2002.4. 1
至 2003.3.31

項 目	予 算 額	備 考
繰 越 金	6,544,310	
正 会 員 会 費	1,927,200	438 人×5500 円=2,409,000円×0.8=1,927,200 円
学 生 会 員 会 費	48,000	20 人×3000 円=60,000 円×0.8=48,000 円
購 読 会 費	324,000	54×7,500 円=405,000 円×0.8=324,000 円
賛 助 会 費	180,000	10 社×22,500 円=225,000 円×0.8=180,000 円
外 国 会 員 会 費	13,200	3 人×5,500 円=16,500 円×0.8=13,200 円
出 版 物 売 上	1,000,000	バックナンバー売り上げ, 用語事典売り上げ
雑 収 入	300,000	広告料 (120,000), 別刷, 展示代, 利息等
合 計	10,336,710	

支出の部

項 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
会 誌 製 作 費	3,000,000	3,600,000	▲	会誌 89, 90, 91, 92, 93 号発行料等 (1 号 600 部約 60 万円)
総 会, シンポジウム費	800,000	350,000		総会, シンポジウム開催費, 評議員会等
通 信 費	100,000	300,000	▲	原稿, 請求書送付料等
文 具 費	150,000	150,000		封筒代等
賃 金	200,000	200,000		業務, シンポジウム手伝料等
交 通 費	200,000	200,000		交通費等
会 議 費	100,000	100,000		事務局会議費
幹 事 手 当	70,000	60,000	▲	幹事 3 人分+1 人追加分 (2 年分)
編 集 委 員 会 費	200,000	200,000		会誌査読料等
40 周 年 記 念 事 業 費	374,474	555,790		40 周年記念事業
新 編 用 語 集	1,512,000	0		新編用語集 500 部買い取り
選 管 委 員 会 費	350,000	0		2001 年度評議員選挙なし
学 会 運 営 積 立 金	500,000	1,000,000	▲	学会賞設立および学会運営業務委託等
業 務 委 託 費	1,000,000	900,000		会員管理事務委託費等
予 備 費	1,780,236	865,096		学術会議協力金等
合 計	10,336,710	8,480,886	▲: 当年度減	

IX. 会員入退会者および現在会員数（2002.9-2002.12）

1. 新入会員

正会員（3名）

山崎祐樹（正会員）（財）北海道農業近代化技術研究センター

松野 裕（正会員）近畿大学農学部国際資源管理学科

中村真也（正会員）琉球大学農学部生産環境学科
学生会員（2名）

久保光一（学生）近畿大学農学部

松井亮太郎（学生）琉球大学大学院農学研究科

2. 退会者

正会員（6名）

塩谷 勝/山崎慎一/中谷紀男/古山光夫/榎根 勇/
中田摂子/大槻恭一/伊藤邦夫

購読会員（2機関）

埼玉県農林総合研究センター
国際稲研究所ライブラリーオフィス

3. 会員数（2002.12.20 現在）

正会員 : 439名

学生会員 : 21名

購読会員 : 54名

賛助会員 : 10社

合 計 : 524